

【樹木の部屋】

ヤマボウシ (ミズキ科ミズキ属 *Cornus kousa*/*Benthamedia japonica*)

和名：ヤマボウシ (山法師) **別名**：ヤマグワ、コウサ、ヤマボウ

英名：Kousa Dogwood、Japanese Flowering Dogwood

ミズキ目 落葉高木 **原産地**：日本、朝鮮半島、中国

花言葉：友情 **花の色**：白、桃



← 写真-1 ヤマボウシ

撮影日：2008年05月28日

撮影場所：ボドナントガーデン
(ウェールズ・イギリス)にて

撮影者：M さん



→ 写真-2 ヤマボウシ

撮影日：2016年05月21日

撮影場所：京都府立植物園
(京都市)にて

撮影者：M さん



← 写真-3 ヤマボウシ

撮影日：2016年05月21日

撮影場所：京都府立植物園
(京都市)にて

撮影者：M さん

写真-1 は、イギリス中部ウェールズにある、ナショナルトラスト・ボドnantガーデン散策中に見かけました。5 段のテラスで構成されたスケールの大きな庭園です。このテラスガーデンからカントリーホールに登る石垣に沿うように咲いていました。丁度、雨の中でしたが、雨に濡れたヤマボウシも、また、綺麗でした。

写真-2、3 は、京都市にある、京都府立植物園散策中に見かけました。いずれも、白い花が印象的でした。

花は6～7月に開き、淡黄色で小さく、多数が球状に集合し、その外側に大形で白色の先端が尖った総苞(花序全体の基部を包む苞)片が4枚あり、花弁のように見えます。ヤマボウシの名前の由来はこの4枚の白い総苞を、頭巾をかぶった法師に見立てて名付けられたそうです。

夏の終わりから秋にかけて赤く熟す果実はそのまま食べたり、果実酒にされます。大きさは直径2cmくらい、果肉は黄桃のような色で、食感はねっとりしていて甘みがあります。秋の紅葉も、また美しい樹木です。

< ちょっと一言 >

*ヤマボウシとハナミズキ・・・

ハナミズキ(ミズキ科ミズキ属 *Cornus florida*)

和名：ハナミズキ **別名**：アメリカヤマボウシ

英名：flowering dogwood

ミズキ目 落葉高木 **原産地**：アメリカ

花言葉：華やかな恋、私の思いを受けて下さい、返礼

花色：白、桃、赤

ミズキの仲間では花が華やかで目立つことから由来しているそうです。英名の「Dogwood (犬の木)」は、樹皮の煮汁が犬の皮膚病治療に使用されていたということに由来するといわれています。

- ・ヤマボウシは日本が原産、ハナミズキはアメリカからの外来種。
- ・ヤマボウシの総苞片は先端が尖っているが、ハナミズキは丸みがある。
- ・ヤマボウシは樹皮が鱗状に剥がれるため斑模様になるが、ハナミズキは細かなひび割れになる。